

平成25年3月1日

「四国5大学連携による知のプラットフォーム形成事業」が「平成24年度国立大学改革強化推進事業」に選定

本日、四国の国立5大学（徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学及び高知大学）連携による知のプラットフォーム事業が、文部科学省の「平成24年度国立大学改革強化推進事業」に選定されることとなりました。これは、四国の国立大学が、それぞれの大学が持つ資源を効果的・効率的に活用する観点から、AO入試、大学教育、産学官連携等を大学の枠を超えて共同実施し、相乗効果により、質・量ともに充実を図るものです。

具体的には、

- ・「四国地区国立大学アドミッションセンター（仮称）の設置とAO入試の共同実施」
- ・「四国における e-Knowledge を基盤とした大学間連携による大学教育の共同実施」
- ・「四国産学官連携イノベーション共同推進機構構築」

の3部門の事業を推進することとし、このうち香川大学は、「四国における e-Knowledge を基盤とした大学間連携による大学教育の共同実施」事業の基幹校として実施します。

「四国における e-Knowledge を基盤とした大学間連携による大学教育の共同実施」事業の概要

我が国の地方国立大学は、教育研究機関として、地域に根ざし、世界に発信することが求められている。四国の5国立大学は、四国そしてそれを構成する4県に立地する大学として、四国地方の知的基盤を豊かにするとともに、地域社会に貢献できる人材を輩出することを重要な使命としている。

一方で、5大学は、学部構成、教員数とその専門分野、そして設備面から、大規模な国立大学と比べて十分な教育研究機能を果たしていない面がある。しかし、この点は、5大学が相互に連携し、それぞれの人材や得意とする教育・研究分野を共有・補完することで、教育の質の向上を図ることができると考える。そこで、教育プログラムの共同実施のための母体として、大学連携 e-Learning 教育支援センター四国（仮称）を設置し、以下の3項目を中心に、eK4（大学連携支援事業（平成20年～22年）で設立された e-Knowledge コンソーシアム四国）で構築した e-Learning 基盤の活用により、「四国地区における5国立大学連携構想」における大学教育に関する共同実施を実現する。

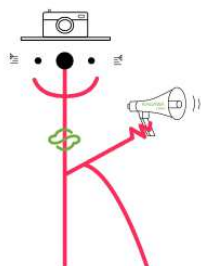
○教養教育の共同実施（案）：

- ・「四国学」を共通テーマとする地域を学ぶ授業群

○専門教育の共同実施（案）：

- ・四国防災・危機管理教育特別コースによる教育・研究の推進

○「四国地区国立大学連合アドミッションセンター（仮称）」の設置とAO入試の共同実施



問い合わせ先

香川大学教育・学生支援室修学支援グループリーダー 此枝

TEL：087-832-1150 FAX：087-832-1155

E-mail：syugakukt@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

四国5大学連携による知のプラットフォーム形成事業



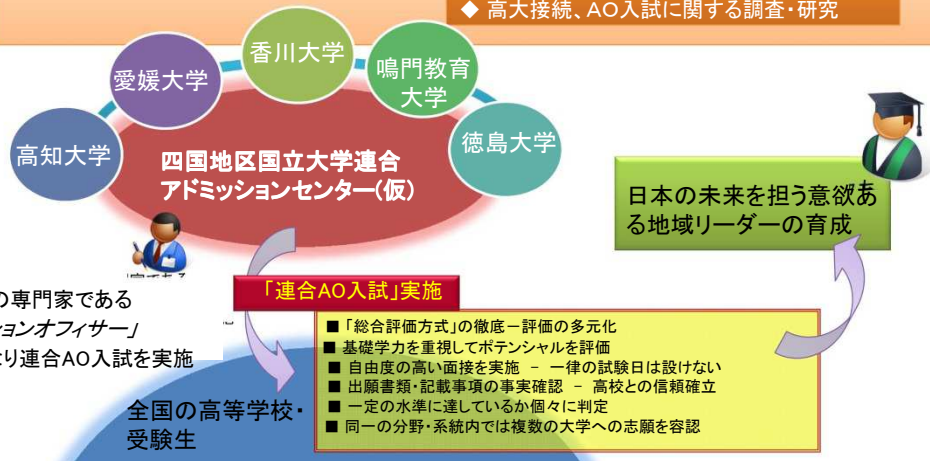
四国地区5国立大学(徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学、高知大学)は一般社団法人国立大学協会が報告書「国立大学の機能強化～国民への約束～」で謳った「有機的な連携共同システム」の実現に向けて、大学間連携を強化する。

当面、次に掲げる連携事業を推進し、以後も多様な分野で連携を模索し、四国地区における教育、研究、地域連携の質的向上を図る。

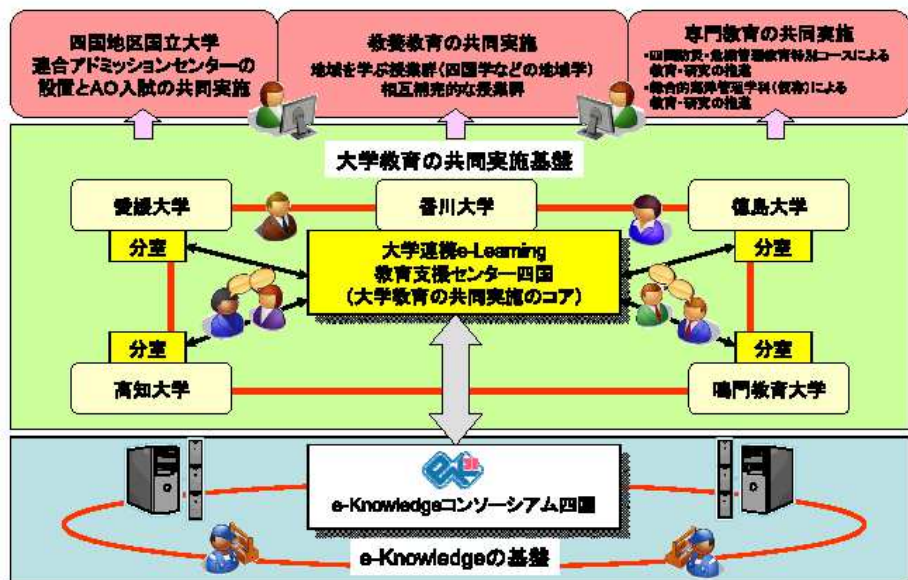
実施事業① 四国地区国立大学連合アドミッションセンター(仮)の設置と本格的なAO入試の共同実施

5国立大学が共同して、連合AO入試を実施

- ◆ 広報活動の企画・運営
- ◆ 連合AO入試の実施
- ◆ 合格者・入学者のフォローアップ
- ◆ 高大接続、AO入試に関する調査・研究



実施事業② 四国におけるe-Knowledgeを基盤とした大学間連携による大学教育の共同実施



実施事業③ 四国産学官連携イノベーション共同推進機構

